

新しい未来をひらく「出会い」と「感動」を

東京ビッグサイト広報誌

BIG SIGHT

2008

No. 20

Top Message

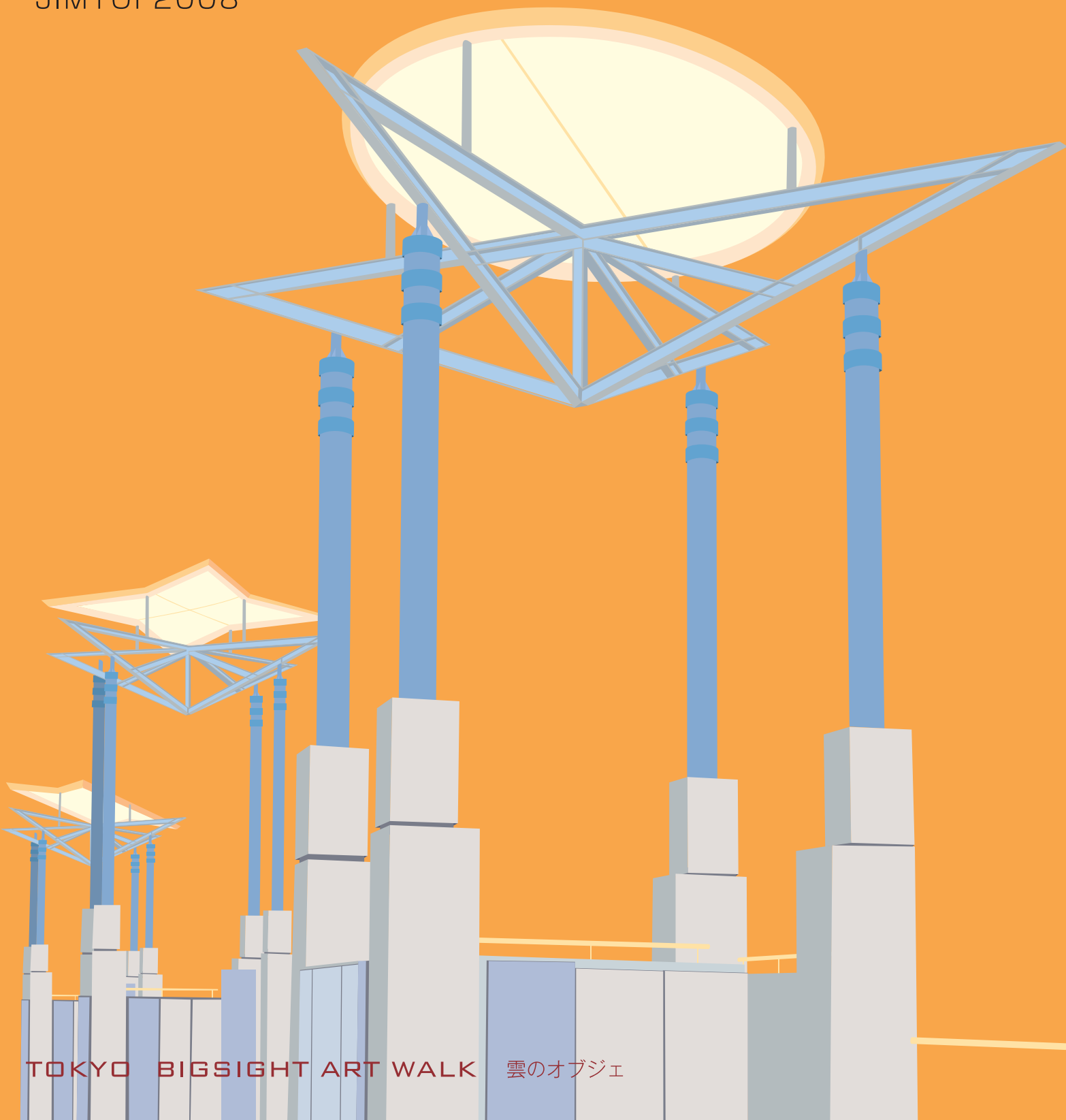
新社長挨拶

In Focus

主催展示会

危機管理産業展2008

JIMTOF2008



TOKYO BIGSIGHT ART WALK 雲のオブジェ

最高のサービスによる 出会いと感動をご提供

東京ビッグサイトは、これからも皆様のご要望にお応えしてまいります。

代表取締役社長

島田健一

東京ビッグサイトは、日本最大の国際展示場として、国内のみならず、世界各地からもご来場者をお迎えするなど、多大のご支持をいただいております。

昨年度は、385件の展示会・見本市を開催し、1,288万人の来場者を迎え、その経済波及効果は、約6.5兆円(当社試算)となり、日本の産業振興に大いに貢献することができました。

これは、主催者をはじめとした利用者の方々が、施設の大きさや交通の利便性など、様々な点をご支持いただいたものでありますが、今後も、現状に満足することなく、当社ならではの「価値あるサービス」をご提供し、お客様に喜んでいただける施設運営を進めていきたいと考えております。

そこで、今後は、次のような取り組みを大きな柱として進めてまいります。

1つ目は、お客様に最大限にご満足いただける最先端の国際展示場をご提供することです。当施設は、竣工から既に12年を経過し、計画的な修繕が必要とされています。そのため、現状をきめ細かく調査することで、より早めの修繕を進め、安全で安心できる施設をご提供するとともに、高品質な設備の導入や、環境にも配慮した改修など、常に最先端の施設となるよう努力してまいります。

2つ目は、東京ビッグサイトが国際的な信頼と評価を高めるための取り組みです。中国やインドなどアジア各国の経済成長は著しく、大型国際展示場の競争も一段と激しくなっています。こうしたなかで東京ビッグサイトが、世界に誇る国際展示場として発展していくためには、海外からのお客様にも十分にご満足いただくことが重要です。そのため、当社では、海外との窓口を一本化するとともに、通訳サービスの導入やサイン表示を見直していくなど、ソフト・ハード両面の取り組みを進めてまいります。

3つ目は、産業振興や臨海地域発展への更なる取り組みです。当社は、大都市の課題を取り上げた「危機管理産業展」や、産業振興のための「JIMTOF(日本国際工作機械見本市)」等を主催していますが、さらに産業育成の観点から、東京都と連携して見本市主催事業の強化を図ってまいります。

また、当社は、臨海副都心開発の中核としての役割も担っています。東京ビッグサイトとの連携を踏まえたビル事業の積極的な推進により、臨海地域のにぎわい創出を進めてまいります。

さらに、当社は、良き企業市民としての立場からも、社会・環境にも貢献していきたいと考えております。来年3月に第3回目を迎える東京都主催の「東京マロン2009」など東京を盛り上げるイベントにも全面的に協力していきます。また、施設の改修や運営にあたっては、常に地球温暖化対策への配慮を怠らず、様々な取り組みを進めていきます。

結びに、当社は、「安全・安心・快適」をモットーに、ご利用者の幅広いニーズにお応えし、あらゆる面においてコンベンション業界のトップランナーを目指します。今後も、皆様の変わらぬご指導、ご協力を賜りますようお願いいたします。

主催展示会

最新のテーマと充実した展示内容で、
期待に応える展示会を開催しています。

「将来を見つめる目」と「今を感じる心」で時代を先取りし、「感動する出会い」をこれからもご提供してまいります。

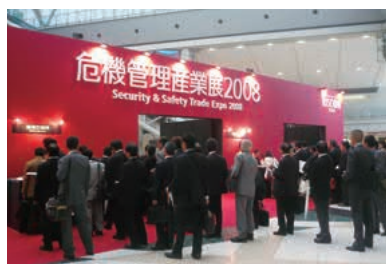
Risk Control in Tokyo

RISCON
TOKYO

危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2008
～4回目の開催を迎えて～

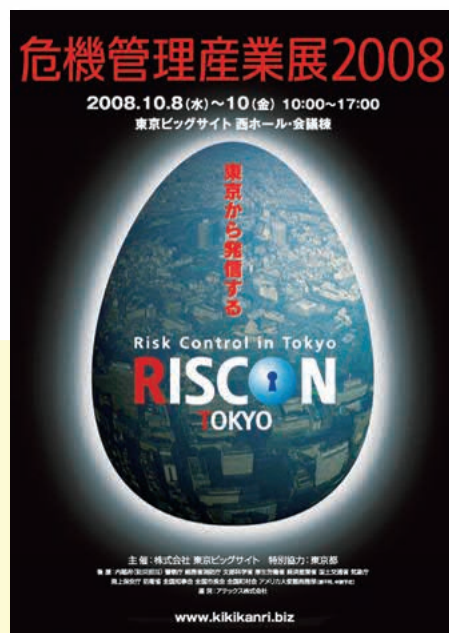
第4回目となる「危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2008」が、本年10月8日(水)～10日(金)の3日間、西ホールにて開催されました。

防犯・防災からリスク管理まで、危機管理に関する最新の製品やサービスを一堂に集めた総合展示会としての地位を確立している本展示会は、より専門的な展示で構成される「特設ゾーン」を盛り込むことにより、来場者層の幅を広げてきています。今回、新たな特設ゾーンとして「環境リスク技術パビリオン」を増設しました。環境リスクとは、環境汚染による、建造物の価値の下落、健康被害への補償、企業ブランドの失墜等を指し、この「環境リスク」に着目した本ゾーンは、多くの来場者の関心を高めました。



企業展示に加え、カンファレンス、併催イベントとも一層の充実を図り、特別併設展の「テロ対策特殊装備展'08」、「アスベスト対策環境展'08」、同時開催の「国際光触媒展2008」を含め、多くの来場者を迎えました。

企業展示に加え、カンファレンス、併催イベントとも一層の充実を図り、特別併設展の「テロ対策特殊装備展'08」、「アスベスト対策環境展'08」、同時開催の「国際光触媒展2008」を含め、多くの来場者を迎えました。



注目!
今回の見所

行政機関の協力による併催イベントは新たな内容も盛り込まれ、来場者や出展者の注目を集めました。屋外展示場では、陸上自衛隊の特殊車両の展示や警察庁・警視庁による警備犬のデモンストレーション、屋内では東京消防庁の車両展示が行われました。また、会場中央のステージでは、東京消防庁・海上保安庁の隊員による、高さ約25mからの降下実演が行われ、大いに会場を沸かせました。

次回、第5回開催

次回の「危機管理産業展2009」は、平成21年10月21日(水)～23日(金)開催の予定です。

▼開会式



▼ホール内車両展示



▲アスベスト対策環境展(西4ホール)

世界的に評価の高い

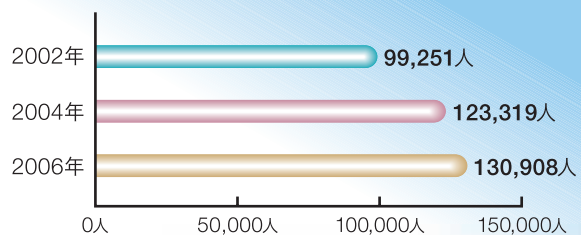
JIMTOF2008開催! 10月30日(木)▶11月4日(火)

第24回を迎える日本国際工作機械見本市(JIMTOF 2008)が、本年10月30日から11月4日までの6日間、東京ビッグサイトの全10ホール(80,660㎡)に加え、特設館を増設して開催されます。

JIMTOFは、世界で最も早く、最先端の工作機械を見ることができる展示会として、ヨーロッパのEMO、アメリカのIMTS、中国のCIMTと並び、世界的に高い評価を得ています。2年前に開催されたJIMTOF2006では、国内外から、約13万人のご来場者をお迎えしました。来場者の業種は、金属加工業から自動車、精密機械、造船業と多岐にわたり、多くのビジネスチャンスが広がっています。海外からの来場者数は、約7千人と、毎年増加傾向にあり、活発な商談による外需拡大が期待できます。

JIMTOFは、工作機械メーカーから周辺機器メーカーまで製造業に関する様々な分野から構成されています。そのため、出展者間での活発な商談や幅広い情報収集が可能な点も大きな魅力です。モノづくりの夢を実現する最高の機械・機器が一堂に集まるこの機会、是非お見逃しなく!!

■来場者数:過去3回開催の推移(重複なし)



併 催 企 画

会議・講演会・セミナー (要事前申込)

世界の技術動向をテーマとしたIMEC(国際工作機械技術者会議)など、各界のオーソリティ、パイオニアを迎え、製造技術への理解や伝承、また新たな技術の創出や人材育成についての講演会やセミナーを開催します。

第13回国際工作機械技術者会議*

日程:10月31日・11月1日
会場:レセプションホール

基調講演・特別講演・セミナー

日程:10月30日・11月4日
会場:国際会議場・6階会議室

学生参加企画 (要事前申込)

学生対象 JIMTOFセミナー2008*

日程:11月2日
会場:国際会議場

JIMTOF「見どころ」ガイドス

日程:11月3日・4日
会場:6階会議室

*詳細は、(社)日本工作機械工業会ホームページ <http://www.jmtba.or.jp/> をご覧下さい。

企画展示・実演 日程:10月30日~11月4日

熟練技能者による機械式腕時計の組立実演 (東1階ガレリア)

輝く匠の技「磨き」技術の展示 (西特設館)

オンリーワンの鉄工所マンガ「ナッチャン」企画展示コーナー (東1階ガレリア)

学生モノづくり、ル・マン24時間耐久レースに挑戦! (東1階ガレリア)



名 称: JIMTOF2008(第24回日本国際工作機械見本市)
会 期: 10月30日(木)~11月4日(火)
開催時間: 9:00~18:00(最終日のみ17:00まで)
主 催: (社)日本工作機械工業会/(株)東京ビッグサイト

問合せ先: JIMTOF事務局 ハローダイヤル(8時~22時)
03-5777-8600 または 050-5541-8600
ホームページ: <http://www.jimtof.org/>

第4回 VIPフォーラム2008 韓国COEXにて開催!

当社、韓国COEX(※1)、中国CIEC(※2)の3施設間において、2005年より開催しております「VIPフォーラム(第4回)」。

本年は7月11日、韓国ソウル市内のCOEXにて開催されました。当社の小池前社長は、日本の展示会産業および環境対策について、韓国COEXペー社長は、環境保護のエコ・フレンドリーキャンペーンをテーマに、プレゼンテーション・意見交換を行いました。なお今回は、四川省大地震の影響により、中国CIECは不参加となりましたが、当社は、COEXと連名で中国大使館へ復興支援義援金を送りました。

また、COEXでは、7月9日・10日の両日、「IAEE(※3)韓国セミナー」が開催され、USA、タイ、シンガポールなど7カ国以上の参加者が集まり、アジアの展示会産業の発展についてディスカッション形式のセミナー・ミーティングが行われました。

当社は、韓国COEX・中国CIECとの交流を通し、アジアを中心とした展示会の発展を目指し、今後、よりグローバルな視点から相互に協力していきたいと考えております。

(※1)韓国COEX: Convention and Exhibition ソウル市
(※2)中国CIEC: China International Exhibition Center 北京市
(※3)IAEE: International Association of Exhibitions and Events 本部ダラス



▲VIPフォーラム

◀IAEE韓国セミナー



レストラン街に新店舗オープン! 寿司・和食「坊」

営業時間: 11時~20時
(イベント開催時・予定)
電話: 03-5530-1156



お待たせいたしました。レストラン街の新店舗「坊(ぼう)」のお知らせです。東京ビッグサイト 北コンコース レストラン街(1階)に、9月9日(火)にオープン致しました。寿司、海鮮をメインにした丼物、蕎麦等の和食を豊富に揃えております。ランチは、1,000円~1,500円とリーズナブル。100席ある、ゆったりとした空間です。海外の方にもお勤めの寿司・お蕎麦、展示会にご来場される際、是非、お立ち寄り下さい。



TFTビル・タイム24ビルのホームページに ホール・研修室・会議室の「空き状況・仮予約申込」ページ新設!



8月1日より、東京ビッグサイトと隣接するTFTビルとタイム24ビルのホームページに、ホール・研修室・会議室の「空き状況・仮予約申込」ページができました。2ヵ月先までの「空き状況」が一覧表で確認できるようになり、便利になりました。TFTビルには、3つの多目的ホールと14の研修室・会議室、タイム24ビルには、17の研修室・会議室があります。空き状況は、月に数回更新します。また、「仮予約申込書」もダウンロード可能です。様々な用途でご利用可能な施設を、是非ご活用ください。

TFTビル
http://www.tokyo-bigsight.co.jp/tft
「空き状況・仮予約」の問合せ先
TEL: 03-5530-5010

タイム24ビル
http://www.tokyo-bigsight.co.jp/time
「空き状況・仮予約」の問合せ先
TEL: 03-5531-0024

※(株)東京ビッグサイト会社情報のホームページトップにあります「ホール・会議室をご利用の方へ」ページから、「空き状況」へのリンクが可能です。
※各ビルのホール・会議室・研修室ページ左にある「空き状況・仮予約申込はこちら」の赤いボタンをクリックして下さい。



お客様へのサービス向上のため お客様満足度調査を実施しています。

当社は、お客様サービス向上を推進するために主催者・出展者様には隔年、来場者様には毎年、お客様満足度調査を実施し、お客様のご意見・ご要望を伺っています。本年も9月～11月の3か月間、主催者・出展者様および来場者様を対象にお客様満足度調査を実施しております。調査にご協力を頂いた来場者様には、「おしぼりエコタオル」をお渡ししています。来場者様への調査は、月4回程度、イベント開催時に実施しております。皆様のご意見を頂き、今後のサービスの向上に努めてまいります。



Event Calendar 2008年秋号 イベント情報公開中



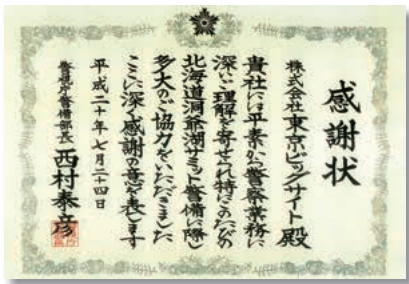
10月1日に、Event Calendar 2008年秋号を発行しました。2009年9月まで約1年先の展示会および2009年5月までの会議スケジュールをご確認いただけます。

エントランスホールでお持ち帰りいただけますが、ホームページからPDFファイルをダウンロードすることも可能です。(スケジュールは、8月15日現在の情報です。)

- Event Calendar 2008年秋号の情報は、こちらから <http://www.bigsight.jp/general/event/calendar.html>
- 6か月先のイベント詳細につきましては、ホームページの「イベントスケジュール」にて最新情報をご確認下さい。
- 6か月先イベントスケジュールの情報は、こちらから <http://www.bigsight.jp/general/event/index.html>



テロ警戒強化期間実施後、 感謝状を頂きました。



東京ビッグサイトでは、6月10日から7月10日の間、北海道洞爺湖サミット開催に伴い、「テロ警戒強化期間」として、皆様にご協力頂きました。安全管理課では、警備員の増強をはじめ、施設関係者が一体となって巡回・監視を強化し、テロ特別警戒に取り組みました。当社はこの取り組みに対して、警視庁より感謝状を頂きました。



東京にもっと緑を! 「緑の東京募金」で 環境局長賞を頂きました。

緑あふれる都市東京の再生を目指して東京都が実施している「緑の東京募金」活動の募金活動に当社が協力をしました。この募金は、4つの緑化事業に使われます。①東京湾のごみの島を緑の森につくりかえる「海の森の整備」②潤いある都市景観をかたちづくる「街路樹の整備」③はだして遊べる校庭をつくる「校庭芝生化」④「花粉の少ない森づくり」です。当社は、社会貢献の一環とし、①と④の緑化事業推進へ協力、7月に「環境局長賞」を頂きました。

緑の東京募金ホームページ <http://www.midorinotokyo-bokin.jp/>



綿100%の「おしぼりエコタオル」。
繰り返し使えます。

「大型ビジョン」として、 生まれ変わります。



長年、運用を休止しておりましたが、東京ビッグサイト正面にある「大型ビジョン」(映像装置)が新しくなり、来年度から本格的なサービスをスタートします。

映像装置の主な特徴は、約324インチ(7.2m×4m)の大型LED装置、視認距離は約7m～56m以上、フルカラーハイビジョンで、屋外でも直射日光に負けない高画質。この大型映像画面で、展示会の催事情報、公共広告、社会貢献に関する多くの情報を最大限に活用し、「東京ビッグサイトの顔」となることを期待します。

エスカレーター事故を教訓に、 更なる安全管理強化へ

8月3日、東京ビッグサイト西展示棟において、エスカレーター事故が発生しました。負傷された皆様、施設をご利用のお客様及び関係各所の皆様には、多大なるご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

当社では、事故発生直後に全館のエスカレーターを緊急点検し、事故機以外のエスカレーターの安全を確認いたしました。また、全てのエスカレーター乗り口には、「1段空けてお乗り下さい」と注意喚起の表示をし、警備員に対し、エスカレーターの安全な乗り方の訓練を実施、イベント主催者様へは、ご来場者様の誘導における安全確保のお願い等の対策を講じました。今後は、エスカレーターの乗降付近に、ご利用の注意がアナウンスされるスピーカーを設置していきます。

なお、事故機と隣接するエスカレーター1台は、精密点検により安全が確認されましたので、10月8日より運転を再開しています。事故機1台は、警察において調査中のため引き続き運転を中止しています。大変ご不便をおかけして申し訳ございません。今後は、更なるお客様への安全管理に万全を期していく所存です。

東京ビッグサイトのエコスタイル

環境への負荷をできるだけ少なくし、持続可能な社会を作っていくことは、私たちに課せられた大きな使命です。環境への社会的関心が大きな高まりを見せる中で、展示会と環境問題との関わりにも注目が集まっています。

東京ビッグサイトでは、これまでも屋上・壁面の緑化、ソーラーパネル設置などの省エネルギー対策、地球環境写真展の開催など、環境に関する取り組みを進めてきましたが、今後はより一層、積極的に推進していくこととしております。このコーナーでは、環境への取り組みについて考えてまいります。

第3回

UNEP (国連環境計画) 「地球環境写真展」

東京ビッグサイトは、社会貢献の一環として2007年11月よりUNEP(国連環境計画)主催の「地球環境写真展」を開催するために、館内北コンコース壁面の展示場所を提供しています。まもなく1周年を迎えますが、この1年間で、展示している写真を4回交換しました。テーマは全て「地球温暖化」で、写真の大きさは、約80×100cm以上の大型判です。

UNEPは世界各地で写真展を開催しており、東京ビッグサイトは、ヒースロー空港に続いて、世界で2番目の常設展示会場として名を上げております。年間、1,200万人の来場者が訪れるこの場所で、環境に関してより多くの方の関心を高め、一人ひとりがエコの取り組みを心がけて頂けるよう、今後ともこの写真展を継続して開催する予定です。なお、本写真展は、UNEPの代理である「NPO法人 地球友の会」の協力を得て実施しています。



「UNEP地球環境写真展」を開催させていただいてから、大変大きな反響が寄せられています。日本の国民が、環境問題に対して非常に関心が高いことの表れです。世界で地球環境の情報を最も多く所有しているUNEPの活動が、ここ東京ビッグサイトからスタートしたことは日本とUNEPにとって大変幸運であったと思います。この成功をさらに推進させるために、今後も全力を尽くしてまいります。



NPO法人
地球友の会
理事長
宮内 淳氏



2008年は、東京ビッグサイトで開催された複数のイベントにおいて、UNEPの写真が、展示会場にも展示されていました。

また、UNEPが年4回発行する機関誌「OUR PLANET」では、5月に東京ビッグサイトの地球温暖化対策への取り組みが紹介されました。

※UNEP機関誌情報サイト:<http://www.ourplanet.jp/>



表紙(雲のオブジェ)

西展示棟の屋上展示場、会議棟と東展示棟を結ぶデッキなどの各所に、「雲のオブジェ」が設置されています。超自然をテーマにした13の要素「地球・星・山・島・家・雨・風・波・光・稲妻・卵・実・結晶」が、白い膜によって幾何学的なデザインで表現されています。デザインの違いを見比べてみてください。

